



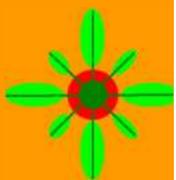
NATURE LAND



令和8年度
島根県立少年自然の家
利用の手引き



SINCE 1975



〒695-0007 島根県江津市松川町太田 610
TEL : 0855-52-0716 電話受付 8:40~17:15
FAX : 0855-52-0707
Mail : syonen@pref.shimane.lg.jp
H P : <https://www.pref.shimane.lg.jp/shonenshizen/>

島根県立少年自然の家について

◇島根県立少年自然の家は・・・

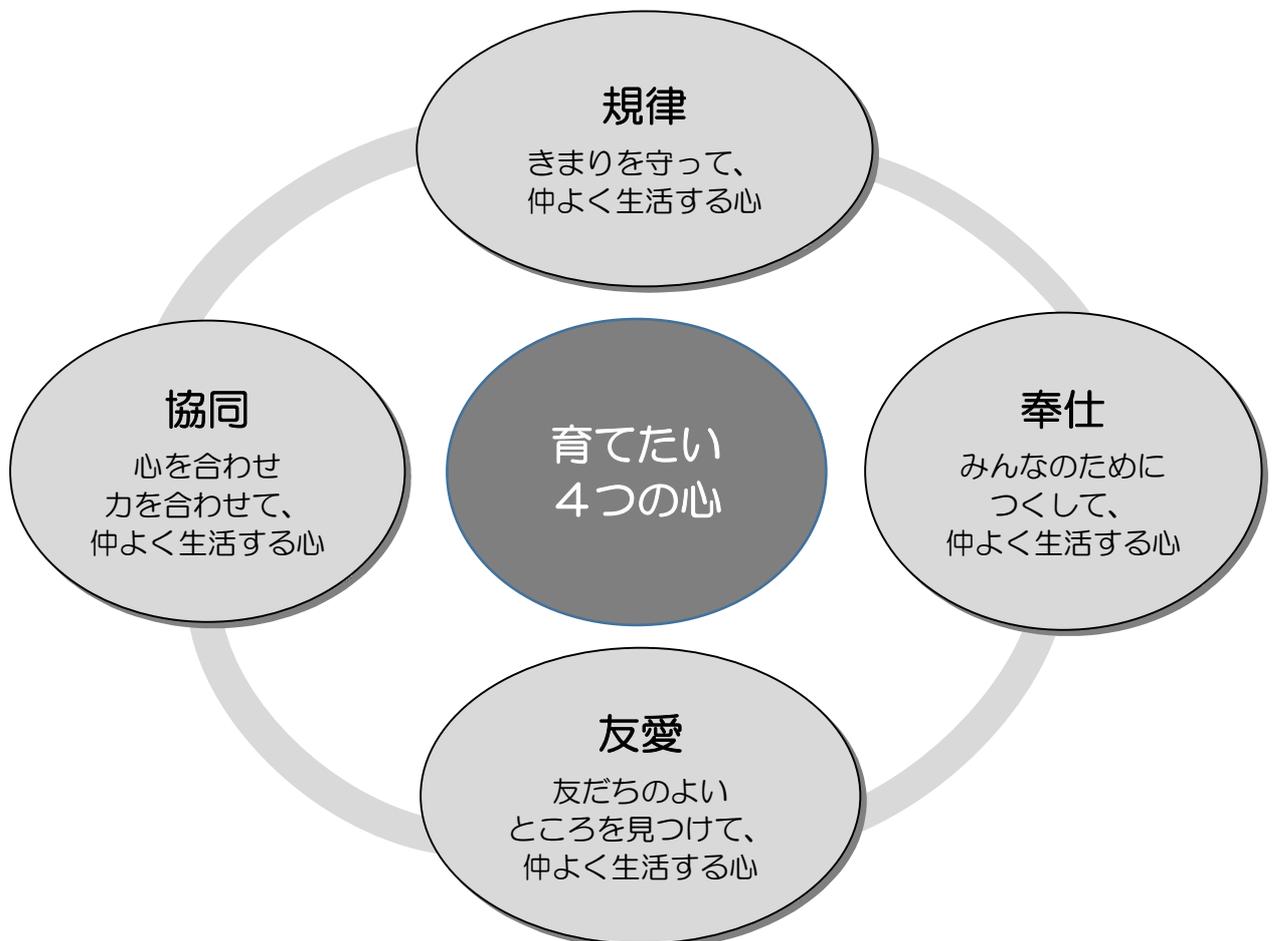
万葉の歌人、柿本人麻呂が歌に詠んだ「屋上山」と伝えられる室神山（通称浅利富士）の中腹、標高 126m の美しい森林に囲まれた地にあります。敷地面積は、133,280 m²で、最寄りの江津市立渡津小学校と比較すると、約 10 倍の広さがあります。

南西方向には、人麻呂とよさみ姫（依羅娘子）ゆかりの「高角山」と伝えられる島ノ星山（通称星高山）を仰ぎ、眼下を「中国太郎」の名で知られる江の川が流れています。

江の川が日本海に注ぐ三角州には江津市街が広がり、夕暮れ時には美しい光景を望むことができます。四季折々の草花やキノコも多く、自然環境や探索に適し、さらに山陰には珍しく降水量が少ないので、野外活動に好適な地となっています。

◇島根県立少年自然の家では・・・

恵まれた自然の中で、自然探求や野外活動を通じて豊かな情操を養うとともに、集団宿泊生活を通して規律・協同・友愛・奉仕の尊さを体験的に学ぶなど、心身ともにたくましい子どもたちの育成を目的としています。あわせて、幼児から高齢者にいたるいろいろな年齢層の方々に気軽に利用していただける学習施設となっています。



目 次

ご利用にあたって	2
1 利用できるグループ	
2 利用の条件	
3 申し込みについて	
4 施設を利用できない日	
5 宿泊定員・研修施設収容人員	
6 マイクロバスの利用について	
7 夜間および早朝の活動の指導依頼について	
標準生活時間	5
活動プログラム一覧表	6
料金について	8
食物アレルギー等の対応について	10
備品借用について	10
研修活動に利用できる備品	11
申し込み・利用の手続きについて	12
入所時の手続き	13
少年自然の家での生活	13
退所時の手続き	16
調整プログラムの見方	17
食堂の利用について	18
自然の家マップ	19
施設見取図（兼部屋割り図と収容人数）	20
提出書類記入例	21
1 使用許可申請書	22
2 研修計画表（入所・退所方法 食事・ジュース申込書を含む）	23
3 教材等申込書・計算書	24
4 宿泊割当表	25
5 宿泊者名簿（兼減免者名簿）	26
6 食物アレルギー対応書（様式1・2）	27
7 各料金のお支払いについて	30
8 宿泊使用の場合の使用料減免申請書	31
9 独自活動実施届	32
10 備品借用書	33

ご利用にあたって

<お願い>

各種お問い合わせや食数の変更については、8：40～17：15の間にお電話ください。（休所日も電話での対応はいたします。但し、年末年始期間及び日曜日・祝日の休所日は電話での対応はできません。）

1 利用できるグループ

◇学校の児童・生徒や青少年のグループ、PTA や自治会、企業などの成人グループのほか、家族でのご利用もできます。（当施設における研修目的をもって利用される方に限ります。）

※高校生以下の研修団体（宿泊・日帰り）には、成人（社会人）の引率が必要です。

2 利用の条件

◇研修計画 ご利用を希望される場合は、事前に研修計画表の提出が必要です。

◇禁止事項

- ・特定の政党や宗教を支持したり、反対したりするための政治活動、宗教活動
- ・営利を目的とする活動
- ・食材の持ち込み（日帰り利用のおやつ等の場合を除く）
- ・研修中や所定の場所以外での飲酒、喫煙

◇入所 16：30 までをお願いします。

◇原則、入所後は施設内での活動となります。

◇オリエンテーション(OR) 入所時に過ごし方に関する施設説明を受けていただきます。

◇生活時間 「標準生活時間」を定めています。（P5参照）

◇清掃 研修後には、研修場所の清掃をお願いします。清掃後、点検を受けていただきます。

◇駐車 指定した駐車場のご利用をお願いします。

◇喫煙 必ず定められた場所（1箇所）をお願いします。

◇食事 食堂の最少稼働食数は10食です。（他の団体との合計数。事前にお問い合わせください。）

◇入浴 利用人数が少数（当日の利用人数の合計が40人未満）の場合は、1室を時間差でご利用いただけます。また、利用人数が10人未満の場合は、宿泊棟のユニットバスをご利用願います。

◇退所点検 宿泊研修の場合は、退所日の8:40に当所職員の宿泊棟点検を受けていただきます。

※団体独自の活動を計画される場合は、別紙「独自活動実施届」の提出が必要です。（P32参照）

3 申し込みについて

◇まずは、お電話でお問い合わせください。その後、書類による申請が必要です。（P12参照）

※書類の提出は、1ヵ月前までをお願いします。遅れますと、入所をお断りする場合があります。

4 施設を利用できない日

◇休所日（原則毎週月曜日、8月12日～15日、12月28日～翌年1月4日です。ただし変更する場合がありますので事前にお問い合わせください。）

5 宿泊定員・研修施設収容人員

◇宿泊棟【6棟】（総定員 181人）

- ・水星棟、金星棟、火星棟、木星棟、土星棟 各35人程度
※各棟玄関に冷水機が、指導者室にユニットバス、テレビ、簡易金庫があります。
- ・地球棟【身体障がい者対応】（和室4人、洋室2人）
※テレビ、ユニットバス、簡易金庫があります。

◇ケビン棟（総定員 44人程度、5～10月利用可、寝袋を使用し、干したり収納したりしていただきます）

- ・研修者用ケビン棟【10棟】（各4人程度、小学生は6人程度）※エアコンなし（扇風機使用）
- ・指導者用ケビン棟【2棟】（各2人程度）※エアコン、簡易金庫等あり
- ・トイレ（第1炊飯場に併設）
- ・入浴は本館浴室または、シャワー室（男女各4ブース）をご利用ください。

◇テント 大小、各サイズがあります。人数により、ご相談に応じます。

◇研修棟（視聴覚機器有）

- ・第1研修室（90人）
 - ・第2研修室（60人）
 - ・第3研修室（30人）※長机10台・椅子30脚
- 共用可能 ※長机57台・椅子171脚

◇食堂（196人）

※定員を超える場合は、時間差でのご利用をお願いする場合があります。

◇浴室【2室】

- ・第1浴室24人（シャワー11基）
 - ・第2浴室33人（シャワー14基）
- ※利用人数が少数（当日の利用人数の合計が40人未満）の場合は、1室を時間差でご利用いただけます。また、利用人数が10人未満の場合は、宿泊棟のユニットバスをご利用願います。

◇創作棟

- ・創作室（100人）※作業机12台
- ・第4研修室（50人）※作業机8台
- ・第5研修室（50人）※長机18台、椅子54脚使用可

◇体育館

室内アスレチック等遊具常設

バレーボールコート1面（但し遊具常設のため、試合形式は不可）

非公式バスケットボールコート1面（但し遊具常設のため、試合形式は不可）

バドミントンコート1面

卓球台、ブラインドテーブルテニス台、柔道用畳、車いすバスケット用車いす、トランポリン

※体育館用シューズをお持ちでない場合は、体育館のご利用ができません。

◇野外施設

- ・第1炊飯場[かまど12組24基]（180人）※バーベキューコンロ16台、鉄板11枚、網9枚

- ・第2炊飯場[かまど6組] (60人) ※第1炊飯場には給湯設備があります。(4栓)
第2炊飯場には、ピザ窯があります。
- ・キャンプファイヤー場[3会場]
第1ファイヤー場 (200人)、第2ファイヤー場 (150人)、第3ファイヤー場 (100人)
- ・冒険の森[アスレチックコース] (約2km)
- ・肝試しコース[ドクロ・ドラキュラ・山猫コース]
- ・どんぐりの森[多目的、やぐらづくり]
- ・友情の森[やぐらづくり]
- ・どんぐりの谷[多目的]
- ・友情の池周辺[多目的]
- ・自然観察道コース[多目的]
- ・みんなの森コース[多目的]
- ・浅利富士登山道コース (往復約3km)

6 マイクロバスの利用について (運行時間8:40~17:15 利用は10人以上)

◇当所には、マイクロバス【29人乗り(運転手含む)】が1台あります。ご希望日時、乗車人数等について早めにご相談ください。

[研修活動での利用] 当施設に宿泊し、所外で研修に準ずる活動に出かける際にご利用できます。

[入退所の送迎利用] JR江津駅までの送迎を原則とします。2往復希望の場合はご相談ください。

◇なお、日帰り研修の送迎は、宿泊利用団体を優先しますので、ご要望にお応えできない場合がありますことをご了承ください。

7 夜間および早朝の活動の指導依頼について

◇原則として団体の引率者の指導のもとに行ってください。プログラムの進め方や用具の説明等は、事前に職員に相談できます。

◇キャンプファイヤーやキャンドルのつどいの進行係、星空観察等の指導者が必要な場合は手配しますが、別途講師料(5,000円)が必要となります。

標準生活時間

◇複数のグループ同士が円滑に生活や研修活動をしていただくために標準生活時間を設定しています。

これに沿って活動を計画ください。

◇入退所可能時間は原則9:00～16:30です。

◇プログラムの活動可能時間は原則9:00～22:00です。※炊飯活動については、9:30～

※この時間に沿えない場合は、あらかじめご相談ください。

場合によっては、入所をお断りすることがありますことをご了承ください。

時間	内容	説明
6:30 (チャイム)	起床・洗面 部屋の整理整頓 朝のつどい(自主)	○ラジオ体操のCDは、貸し出しできます。
7:40 (チャイム)	朝食	○時間を厳守します。
8:40	宿泊棟点検	○退所日には… ・シーツ、枕カバーを返納します。 ・点検チェックカードを参考に自主点検します。 ・その後、必ず職員立ち合いのもと、点検を受けてください。 ・所定の場所へ荷物を移動します。
9:00	研修活動	○計画されたプログラムに従って活動します。
12:00 (チャイム)	昼食	○時間を厳守します。
13:00	研修活動	○計画されたプログラムに従って活動します。
17:15 (チャイム)	シーツの受け取り	○シーツ置き場から一人シーツ(2枚)、枕カバー(1枚)を取ります。(※22:30までにお願ひします。)
17:15 (チャイム)	17:15の打ち合わせ (代表者会：事務室)	○事務室にて指導当直と研修担当者との打ち合わせを行います。 (夜の活動、団体間の入浴時刻の確認など)
18:00 (チャイム)	夕飯	○時間を厳守します。
19:00	研修活動	○計画されたプログラムに従って活動します。
20:30	入浴 (第1浴室/24名) (第2浴室/33名)	○大浴場の利用時間は、20:30～22:30までです。利用時間は入所団体数、研修内容によって変更することがありますが、22:30以降の入浴はできません。 (宿泊棟指導員室のユニットバスを使用する場合は、使用后給湯器の電源を切ってください。)
22:30	就寝準備	
	消灯	○22:30には、管理・研修棟、食堂・浴室棟を施錠いたします。

令和8年度島根県立少年自然の家 活動プログラム一覧表



※各活動プログラムの詳細は、ホームページ上の「活動プログラム」をご参照ください。

ねらい	A…仲間と協力する D…体を動かすことを楽しむ	B…自然に親しむ	C…創作することを楽しむ(創意工夫)	E…技術を身につける
指導形態	①…自主活動で実施(用具貸出・指導者との打合せのみ) ②…職員は活動の説明のみ行う ③…職員が説明と指導を行う ④…外部講師による指導(有料)			
対象年齢	幼～…幼児から 中～…小学校中学年から		幼(大)～…大人同伴で幼児から 高～…小学校高学年から	
	低～…小学校低学年から 大…中学生以上			

料金の必要なプログラムには○印がついています。

種類	活動名	ねらい					指導形態	所要時間	対象	人数	内容	料金
		A	B	C	D	E						
野外活動	1 冒険の森(フルコース)	○	○		○		①②	2～3時間	低～	～200 (～10人班)	冒険の森にあるアスレックを順に挑戦し、コースを回る。	
	1 冒険の森(①～⑩コース)	○	○		○		①②	1～2時間	低～	～200 (～10人班)	冒険の森①～⑩に挑戦する。	
	1 冒険の森(①～⑧⑩コース)	○	○		○		①②	1～2時間	幼～	～200 (～10人班)	冒険の森①～⑧と⑩に挑戦する。	
	2 やぐらづくり	○		○		○	①②③	3時間～全日	高～	12基以内 (8～15人班)	丸太、板、ロープを使い、やぐらをつくる。本結びの事前練習をお勧めします。	○
	3 スコアオリエンテーリング	○	○		○		①②	1.5～2.5時間	高～	～200 (2～8人班)	時間内にチームで協力し、地図を頼りにポストを探す。	
	4 イモームとかくれんぼ	○	○				①②	1～2時間	幼～	～100 (2～8人班)	様々な場所にかくれているイモームを探し出す。	
	5 浅利富士登山			○		○	①	1～2.5時間	幼～	～200	自然を楽しみながら室神山を登山する。	
	6 どんぐりの谷遊び			○		○	①	1～3時間	幼～	～50	自然の中で思い切り体を動かす。	
	7 自然遊び・散策			○			①②③	1～3時間	幼～	～40	自然の家のフィールドで様々な感覚を使って遊んだり、生き物や植物に親しむ。	
	8 ナイトハイク			○			①	1～2時間	低～	～100	夜の自然の世界を探検する。	
	9 キャンプファイヤー	○	○				①④	1.5～2時間	幼(大)～	～200	火を囲み、ゲームや歌などして温かい交流の場をつくる。	○
10 肝だめし	○					①	1～2時間	低～	～200 (～10人班)	暗闇を利用して、肝試しをする。		
11 星空観察・天体学習			○			①④	1～2時間	中～	～150	野外やフラネテリウムソフで星や星座を観察する。		

種類	活動名	ねらい					指導形態	所要時間	対象	人数	内容	食材費(円)
		A	B	C	D	E						
炊飯活動	1 カレーライス	○		○		○	①②③	3.5～4.5時間	高～	12班以内 (7～14人班)	羽釜でご飯を炊き、鍋でカレーをつくる。	720
	2 煮込みうどん(カレー)	○		○		○	①②③	2.5～3時間	低～	12班以内 (5～14人班)	鶏肉、野菜、うどんをカレーもしくは味噌仕立てで煮込む。	720
												720
	3 バーベキュー(ご飯)	○		○		○	①②③	3～4時間	高～	12班以内 (7～14人班)	炭をおこしてバーベキューをする。 ※バーベキュー台(小)の場合は12班以内(2～4人班)	730
												760
	4 ソロ炊飯(昼・夕のみ実施可)	○		○		○	①②③	2.5～3.5時間	高～	30人以内	一人用土鍋を使ってご飯を炊く。	720
5 ホットサンド(朝実施可)	○		○		○	①②③	1.5～2時間	高～	12班以内 (1～6人班)	ホットサンドメーカーを使ってホットサンドを作る。 (熱源は、カセットコンロ、シングルバーナー、たき火台等から選ぶ)	460	
6 窯焼きピザ	○		○		○	②③	3.5～4.5時間	幼(大)	36人以内 (6人×6班)	ピザ窯で手作りピザを焼く。	3900 /6人分	

※その他必要経費：割木(1束)350円。木炭1kg300円[バーベキュー台(大)3kg/1台(小)1kg/1台、ピザ6kg/1回 必要。]

種類	活動名		ねらい					指導形態	所要時間	対象	人数	内容	料金
			A	B	C	D	E						
創作活動	1	竹ばし			○		○	①②③	1～2時間	高～	～80	ナタや小刀の使い方を理解し、道具の特徴をいかしながら竹ばしをつくる。	○
	2	ブンブンごま(竹)			○		○	①②③	1～2時間	高～	～80	のこぎり、小刀、きりの使い方を理解し、道具の特徴をいかしながらブンブンごまをつくる。	○
	3	ブンブンごま(木)			○		○	①②	0.5～1時間	幼(大)～	～100	すでに穴があけてある木に糸を通してブンブンごまを作る。木に絵を描いたり色を塗ったりすることもできる。	○
	4	ペンダント			○		○	①②	0.5～1時間	幼～	何人でも	材料である「ネズミサシ」の特徴を知り、サンドペーパーでみがいたりスタンプを押したりしてオリジナルペンダントをつくる。	○
	5	目玉っちキーホルダー			○		○	①②③	0.5～1時間	幼(大)～	～120	木の枝の特徴を生かしながら、枝にクラフト用の動く目玉と紐を通すヒートンをつけオリジナルキーホルダーをつくる。	○
	6	どんぐり松ぼっくり工作			○		○	①②③	1～2時間	幼(大)～	～80	ハサミ等必要な道具を使いながら、どんぐりや松ぼっくり、小枝等の自然物で、オリジナル作品をつくる。	○
	7	森の写真立て			○		○	①②③	1.5～2時間	幼(大)～	～80	木の実や落ち葉等の自然物を段ボールの台紙に貼り付けて、オリジナル写真立てをつくる。	○
	8	ストーンアート			○		○	①②③	1.5～2時間	幼(大)～	～120	石の特徴をいかして、絵の具で色づけをしたり文字を書いたりして思い思いの作品をつくる。※絵具で汚れる可能性あり。	○
	9	オリジナル缶バッジ			○			①②③	0.5～1時間	幼～	～80	台紙に色鉛筆やマジックで文字や絵を描き、缶バッジマシーンでオリジナルの作品をつくる。	○
	10	葉っぱでスタンプエコバッグ		○	○			①②③	1～2時間	幼(大)～	～80	お気に入りの葉にアクリル絵の具またはスタンプ台で色をつけ、オリジナルのエコバッグをつくる。 ※絵の具で汚れる可能性あり。	○

種類	活動名		ねらい					指導形態	所要時間	対象	人数	内容	料金
			A	B	C	D	E						
室内活動	1	火おこし	○				○	①②③	1.5～2時間	中～	～180 (3～8人班)	マイギリ式発火法により、協力して火をおこす。	○
	2	室内オリエンテーリング	○					①②	1.5～2時間	幼(大)	～200 (2人以上班)	時間内にグループで協力しながら地図を頼りにカードを探す。	
	3	室内探検ビンゴ	○					①②	1～2時間	低～	～200 (2人以上班)	施設内マップのポイントにある自然物や構造物を探す。	
	4	室内イモームとかくれんぼ	○					①②	1～2時間	幼～	～100 (2人以上班)	自然の家の室内にかくれているイモームを探し出す。	
	5	室内肝だめし	○					①	0.5～1.5時間	低～	～200 (～10人班)	暗間を利用して、肝試しをする。	
	6	カブラ	○		○			①	0.5～2時間	幼～	何人でも	カブラとよばれる木の板を積み上げて作品をつくる。	
	7	モルック	○				○	①②③	1～2時間	中～	最大72人 (6セット)	レクリエーションの一環として気軽にスポーツを楽しむ。	
	8	ポッチャ体験	○				○	①②③	1～2時間	低～	～24 (2セット)	ポッチャを楽しみながら、誰もが安心・安全に楽しめるスポーツのよさを体感する。	
	9	車いすスポーツ体験	○				○	③	1.5～2時間	中～	～28 (14台)	車いすおにごっこや車いすラグビーゲーム等を楽しみながら、誰もが安心・安全に楽しめるスポーツのよさを体感する。	
	10	体育館活動	○				○	①②	1～3時間	幼～	～200	体育館遊具を使って活動を楽しむ。	
	11	キャンドルのつどい	○					①④	1～2時間	低～	～200	火を囲み、ゲームや歌唱などをして温かい交流の場をつくる。	○
	12	光の芸術	○		○			①	1.5～2時間	低～	～100	多数のロウソクを設置し、光の芸術作品をつくり鑑賞する。	○
	13	GGG	○					①②③	2～3時間	中～	～40 (6～10人班)	ごうつグループワークゲーム。課題解決型ゲームに取り組む。協力をテーマに振り返りを行い、気づきの共有化を行う。	
	14	室内レクリエーション	○					①②	1～2時間	中～	～40 (6～10人班)	学校主体でグループで協力しながら課題解決型ゲームに取り組む。(GGGのグッズの貸し出しOK)	

※経費の必要なプログラムの金額等の詳細につきましては
P8「活動教材費」でご確認ください。

◇宿泊研修にかかわる施設使用料・シーツ代

区 分	高校生以下	全額減免対象者	県 内 成 人		県 外 成 人	
1人1泊当たり	無 料		1,160円	50%減免対象者 580円	1,760円	50%減免対象者 880円
シーツ代	160円		施設使用料金に含む			

※宿泊利用の場合の施設使用料の減免について

- 「障がい者手帳」等をお持ちの成人の方は、施設使用料の50%が減免されます。
- 「障がい者手帳」等をお持ちの方の介助者の方(成人)は、施設使用料の100%が減免となります。シーツ代160円はお支払いください。障がい者1名につき減免できる介助者は1名です。
- 減免措置を受けるには、団体代表者が「宿泊使用の場合の使用料減免申請書」および「宿泊者名簿(兼減免者名簿)」を提出してください。その際、手帳番号の記入が必要です。入所時には番号を確認いたしますので、「障がい者手帳」等をお持ちください。
- 1日研修における施設使用料(研修室・体育館等)の減免はありません。

◇1日研修にかかわる施設使用料(宿泊使用の場合使用料は、かかりません)

区分	9:00~12:00	13:00~17:00	18:00~22:00	9:00~17:00	13:00~22:00	9:00~22:00
第1研修室(90人)	1,490円	2,010円	2,010円	3,500円	4,020円	5,510円
第2研修室(60人)	960円	1,300円	1,300円	2,260円	2,600円	3,560円
第3研修室(30人)	420円	570円	570円	990円	1,140円	1,560円
体育館(835㎡)	1時間につき1,390円					

区分	9:00~12:00	13:00~17:00	9:00~17:00
第2ホール	1,380円	1,850円	3,230円
創作室(100人)	1,040円	1,400円	2,440円
第4研修室(50人)	680円	910円	1,590円
第5研修室(50人)	680円	910円	1,590円
各宿泊棟(水・金・火・木・土・日・星棟)	3,150円	4,230円	7,380円
地球棟	900円	1,230円	2,130円

◇活動教材費

活 動 名	品 名	料 金
火おこし体験	1班の体験につき	100円
やぐらづくり	1基につき	300円
キャンプファイヤー	ファイヤー用割木(1束)※火床用に5束必要	400円
	灯油(1.5ℓ)	200円
	トーチ(着火材1個)	50円
キャンドルのつどい	ロウソク(1本)	10円
光の芸術	※1作品50本以上。最大600本	1セット600円 (50本)
野外炊飯 バーベキュー	炊飯用割木(1束)	350円
	木炭(1kg) ※木炭はバーベキュー台(大)3kg/1台、(小)1kg/1台、 ピザ6kg/1回 必要	300円
創作活動	竹ばし、ブンブンごま(竹)(木)、ペンダント、 目玉うちキーホルダー、ストーンアート どんぐり松ぼっくり工作、森の写真立て	各100円
	オリジナル缶バッジ	150円
	葉っぱでスタンプエコバッグ	250円

◇食事代・炊飯活動代・ジュース代

【食堂での定食】

	朝食	昼食	夕食	合計
小学生以下	620円	830円	850円	2,300円
中学生以上	670円	880円	900円	2,450円

○食事(食堂の定食)の増量について

食事の量は小学生を基準にしています。増量の希望があればご相談に応じます。

(米 130g の増量⇒150円追加、米 130g とおかず増量⇒300円追加、その他料金設定可能)

○幼児メニューについて

未就学児を対象に幼児メニューを提供しています。定食の量を減らし、ゼリーが付きます。

希望される団体は、入所予約の際にご相談ください。

【野外炊飯活動】※材料の量はホームページ「食事メニュー」の「炊飯活動献立表」をご覧ください。

記号(品名)	説明	料金
A(煮込みうどん カレー)	カレーうどんを作ります。りんごゼリー付き。	790円
B(煮込みうどん 味噌)	味噌仕立ての煮込みうどん。りんごゼリー付き。	790円
C(カレーライス)	カレーライスを作ります。りんごゼリー付き。	790円
D(バーベキューご飯)	バーベキュー(牛肉 140g・野菜・ウインナー)。ご飯を炊きます。	800円
E(バーベキュー焼きそば)	バーベキュー(牛肉 140g・野菜・ウインナー)。焼きそばを作ります。	830円
※バーベキューの増量について 肉 60g の増量⇒260円追加、米 130g または 焼きそば麺 1袋の増量⇒150円追加		
※バーベキューについては、キャンセル料がかかる期間が2週間前となりますのでご注意ください。		
F(ソコ炊飯)	一人用土鍋でご飯を炊きます。 みそ汁(フリーズドライ)とレトルトハンバーグ、りんごゼリー付き。	790円
G(ホットサンド)	ホットサンドメーカーで作ります。コンソメスープとバナナ付き。	500円
H(窯焼きピザ)	ピザ窯で手作りピザを焼きます。コンソメスープとバナナ付き。	3900円 (6人分)

【飲み物】

番号	品名	料金
1	ブドウ 200ml 果汁 100%	150円
2	アップル 200ml 果汁 100%	150円
3	スポーツドリンク 300ml	150円
4	お茶 300ml	140円

【その他】

○水筒用のお茶について

1人 30円の料金をいただきます(約 500ml、常温)。水筒への給茶は、団体引率者でお願いします。原則朝のみの対応とさせていただきます。夜間の水分補給は、宿泊棟のウォータークーラー(冷水器)でお願いします。活動にどうしてもお茶が必要な場合は食堂にご相談ください。

○食事数の変更について

食事数の変更は、必ずその都度お電話にてご連絡ください。(メール、FAX 不可)

入所後の変更は直接食堂へお知らせください。

○食事のキャンセル料について

食事(定食・炊飯活動)の食事数減やキャンセルについては、入所日の1週間前(バーベキューのみ2週間前)までにご連絡をいただいた場合には、キャンセル料はいただきません。ただし、それ以降の連絡につきましては、下表のとおりキャンセル料が発生しますのでご了承ください。詳しくは、入所前にお送りする調整プログラムをご覧ください。

【例：7月27日入所の場合】

	入所1週間前まで	入所6日前から前日まで	入所日当日
キャンセル料	無料	60%	100%
[例] 月日	7月20日まで	7月21日～26日	7月27日

※食事数の変更やキャンセルの電話連絡は 8:40～17:15 までをお願いします。

※長期休所日の前後は、キャンセル料発生日が変更になる場合があります。

○災害時(緊急時)のキャンセル料について

自然災害等、やむをえない事情によりキャンセルされる場合は、入所4日前の15時までは無料となります。それ以降はキャンセル料として20%いただきます。

◇料金の支払い方法

退所されるまでのところで現金でお支払いいただくか、退所後の振込(手数料は団体負担)となります。※振込の場合も、退所までに事務手続きが必要です。事務室と食堂にお越しく下さい。

支払い項目	支払い場所	備考
シーツ代 施設使用料	事務室	支払い方法については、「各料金のお支払いについて」(P30)の書類を提出していただきます。会計責任者と相談の上で記入され、「使用許可申請書」「研修計画表」等とともに、ご利用予定日の1ヶ月前までにご提出ください。 ※食堂の請求書の再発行には、手数料が発生します。
活動教材費 (創作活動、炊飯割木等)		
食事代 炊飯活動(食材)代 ジュース代	食堂	

食物アレルギー等の対応について

- 食堂が提供する食事(定食)、炊飯活動等で、食物アレルギー等の対応が必要な場合は、下記の書類を利用予定日の1カ月前までに必ず提出してください。(食物アレルギー等があっても、利用団体で検討され、提供する食事で対応する必要がない場合は提出の必要はありません。)

【必要提出書類】

①食物アレルギー等連絡表(様式1)

②食物アレルギー等調査票(様式2)

- 食物アレルギー等の対応は、アレルギーを含む食材の除去のみです。(アレルギー除去専用の厨房ではないため、代替え食対応はできません。)食事に使用する食材はホームページの「アレルギー表示つき献立表」や「炊飯活動献立表」をご覧ください。入所日の2ヶ月前から掲載しております。
- 対応できない場合は、弁当類(弁当、冷凍食など)をお持ちください。食堂で保管し電子レンジで温めることが可能です。

※食物アレルギーに関するお問い合わせは、直接食堂(TEL:080-6237-6735)にお願いします。
(電話受付時間:9:00~14:00)

備品借用について

借用書の提出

少年自然の家の備品を所外で借用したい場合は、事前にお電話等で、備品の有無、当所での使用予定などをご確認の上、「備品借用書」(P33)を提出してください。

借用条件

学校教育および社会教育に資することを目的とします。
借用備品は、十分な注意を払い、借用者自らで管理していただきます。
目的以外の使用は行えず、借用者以外には転貸できません。
借用および返却は、借用者が行っていただきます。
借用備品を破損、紛失したときは、同等品を購入していただきます。

留意事項

借用期日の1ヶ月前までに借用書を提出してください。
入所団体と使用が重なった場合は、入所団体の使用を優先します。
少年自然の家の自作備品(火おこし道具、光の芸術用燭台など)は、貸出できません。

研修活動に利用できる備品

<p>野外活動</p>	<ul style="list-style-type: none"> 炊飯用具一式 (別に大鍋・大羽釜あり) バーベキューコンロ、鉄板、網 ミニバーベキューコンロ、ミニ鉄板 クッカー ダッチオーブン ホットサンドメーカー 焚き火台 アウトドア用カセットコンロ うどん作り用具一式 リヤカー(炊飯食材等の運搬用) ランタン(テント泊に使用) テント(2人用、5~6人用) 薪割り機 トランシーバー 	<ul style="list-style-type: none"> ワイヤレスマイク一式 ハンドマイク ラジカセ ラジオ体操伴奏 コードリール オリエンテーリング (時計、ピプス、ゼッケン、地図) ペンライト キャンプファイヤー用具(営火長衣装等) トーチ棒 ネコ車(トーチ棒運搬用) 肝だめし用具一式(テープ、仮装グッズ) 熊鈴 やぐら資材 自然遊びグッズ各種
<p>室内活動</p>	<ul style="list-style-type: none"> 電子ピアノ 火おこし用具(マイギリ式) 光の芸術(竹製の燭台) キャンドルのつどい (陶器製の燭台、中央キャンドル燭台) キーボード 移動式スクリーン プロジェクター <p>※パソコンの貸出は行っておりません。必要な場合は、お持ちください。 当所のパソコンに、持ち込まれたメディアを接続することもできません。</p>	<ul style="list-style-type: none"> レーザーポインター 室内オリエンテーリング (時計、ピプス、ゼッケン、地図) カプラ キムス たんけん観察かるた マーカー(コーン、シート) ブルートゥーススピーカー
<p>自然観察活動</p>	<ul style="list-style-type: none"> プラネタリウムソフト(パソコン用) 星座早見盤 ルーペ 虫めがね フィールドスコープ 	<ul style="list-style-type: none"> 天体望遠鏡 双眼鏡 ファール(簡易顕微鏡) 聴診器 各種図書
<p>スポーツ活動</p>	<ul style="list-style-type: none"> 卓球用具一式 グラウンドゴルフ用具 長縄 竹馬 一輪車 ドッジビー バドミントン用具一式 ニチレクボール モルック 車いすバスケット用車いす 	<ul style="list-style-type: none"> サウンドボールテニス ゴールボール ゲートボール用具 バレーボール バスケットボール 輪投げ用具 ペタンク ストップウォッチ タイマー カップセット 柔道用畳
<p>創作活動</p>	<ul style="list-style-type: none"> ナタ アイロン ラミネーター ノコギリ ドリル ニッパー 	<ul style="list-style-type: none"> 小刀 はさみ キリ ペンチ 木づち ホットボンド 金づち 定規

申し込み・利用の手続きについて

○一般利用団体の手続き

利用団体

予約（前年度2月～）

- 利用予定日の空き状況について電話等であらかじめお問い合わせください。
- 利用を開始しようとする1ヶ月前までに、直接または電話で利用の希望を当所までご連絡ください。
- 利用予定日の前年度の2月1日から受け付けます。

資料の送付

→「利用の手引き」「入所関係書類」などをお送りします。
ホームページからも必要な資料をダウンロードできます。

利用相談

→施設の利用やプログラム立案についてご質問、ご相談に応じますのでお気軽にお尋ねください。事前の相談、下見を希望される場合は電話でご連絡ください。

正式申し込み

- 「使用許可申請書」「研修計画表」等のご提出により、正式なお申し込みとなります。提出に必要な書類につきましてはP21の「入所関係書類一覧」でご確認ください。
※利用予定日の1ヶ月前までにご提出ください。（郵送、メール、Fax、持ち込みも可）
1ヶ月前までにご提出がない場合は、入所をお断りさせていただく場合があります。

調整

→宿泊棟や活動場所・時間は、団体間で重複がある場合、調整させていただきますのでご希望どおりにならない場合があります。
（ただし、身体上等の事情により特別な配慮を必要とするときは事前にご相談ください。）

「利用許可書」「調整プログラム」受け取り

- 調整が済みしだい、当所より「使用許可書」「調整プログラム」をお送りします。

利用

- 当所に到着されたら、団体の研修担当の方は事務室で「入所の受付」をしてください。

○教育課程に基づく利用団体の手続き

各学校

利用仮申請書提出（前年度12月）

利用期日内定（前年度1月）

正式申し込み

「利用許可書」「調整プログラム」受け取り

利用

入所時の手続き

当所に到着されたら、研修担当の方は事務室と食堂で次の手続きをしてください。

手続きには 15 分程度お時間がかかります。入所のつどいと並行して行われる場合はその旨職員にお申しつけください。

事務室にて

- ・提出書類、入所人数、食事、支払いについての確認
- ・当日の活動場所、内容、打ち合わせ等についての確認
- ・宿泊棟の確認
- ・「食事予約表」「アンケート」の受け取り
- ・食物アレルギー該当者の確認とアレルギー札の受け取り（黄札：本人携行、青札：食堂提出）

食堂にて

- ・「食事予約表」提出、支払い方法の確認
- ・アレルギー札渡し（青札）

オリエンテーション

- ・宿泊利用の場合は、当所の職員が、グループの利用目的やメンバーの構成などに応じて、少年自然の家での活動や生活が有意義なものになるよう、動機づけとなる話や活動における安全面、約束事の指導を行います。（約15分）
- ・それ以外の生活に関する説明を希望される場合は、ご連絡ください。

「入所のつどい」をされる場合は

- ・団体で企画、進行をしてください。
オリエンテーションの他に、当所職員の挨拶を希望される場合は、ご相談ください。
- ・団体旗がある場合は、団体で掲揚していただいて構いません。

少年自然の家での生活

活動

打ち合わせ：代表の方は活動前に事務室にお越しいただき、職員と次のことについて打ち合わせます。

※ただし、夜の活動の打合わせは 16:30 に行います。

【活動のねらい、活動内容、活動場所、物品の確認、貸出物品の受け渡しなど。】

時間・内容を変更する場合：必ず事務室へご連絡ください。

用具・道具：使用後は事務室にその旨を伝え、元の場所へ戻してください。

部屋：使用後は清掃し、戸締り、消灯をご確認ください。

用具・施設の破損：必ず事務室にご連絡ください。

食事 最初に利用される 10 分前に食堂に行き、使い方の説明を受けていただきます。

セルフサービス：食堂はセルフサービスになっています。

使用した食器類は各自で片付け、テーブルを布巾で拭いてください。

※食事開始時刻は朝食 7:40、昼食 12:00、夕食 18:00（P5 参照）

宿泊棟

シーツ・枕カバー：食堂棟のシーツ置場にあります。

1人分〔シーツ2枚、枕カバー1枚〕を取ってください。

3泊以上の場合は、交換可能です。

シーツ・枕カバーの返却：退所される朝に指定の袋にご返却ください。

寝具の取り扱い：各部屋の掲示物をご参照ください。

寝具等の汚れ：必ず事務室にご連絡ください。

宿泊棟入退室：入所日は11:30から入室できます。退所日は9:00までに退室してください。

17時15分の打ち合わせ（代表者会）

各グループの代表者による打ち合わせを事務室で行います。

内容：夜間、翌日の活動の確認と調整、つどいについての確認

食事や入浴についての時間帯の確認

夜間の連絡体制

その他の連絡事項

入浴 ※入浴時刻は原則 20:30～22:30（P5 参照）

男女別の表示：浴室は、日によって男女別が異なります。必ず表示をご確認ください。

タオル・シャンプー等：石けんは準備しています。タオル・シャンプー等はお持ちください。

忘れ物：引率者は、浴室の整頓や脱衣場に忘れ物がないか、最終確認をしてください。

清掃

活動で利用した場所の清掃：清掃及び物品の整理整頓は、必ず行ってください。

宿泊棟：退所日の退所点検までに清掃してください。

不十分な場合は、やり直しをお願いすることもあります。

内容：「点検チェックカード」「寝具の整頓」の掲示をもとに、部屋、談話室、玄関、トイレ、洗面所の清掃・整頓をお願いします。

清掃道具：

【水星・金星・火星・木星・土星棟】

ぞうきん	2	掃除機	2	外用ほうき	3	部屋用ほうき	4
ちりとり	1	モップ	1	バケツ	1	トイレ用ブラシ	1

【地球棟】

ぞうきん	2	掃除機	1	トイレ用ブラシ	1
------	---	-----	---	---------	---

寝具等の汚れ：必ず事務室へご連絡ください。

ゴミについて

持ち込まれたものから出たゴミ：すべてお持ち帰りください。

当所の活動から出たゴミ：創作活動、野外炊飯活動等によって出たゴミは当所で処分します。

節電・節水について

入所期間中は、節電・節水にご協力ください。

洗濯機・乾燥機の利用

当所には、洗濯機3台・乾燥機3台があります（いずれも使用料無料）。
洗濯用洗剤はございませんので、ご利用になられる場合は、各自でご準備ください。

傷害保険について

当所内における研修中の傷害保険は、少年自然の家が管理する施設（建物・遊具等）の不備がある場合のみ対象となります。また、ガラス等の破損は修理代を各団体で負担していただく場合もあります。したがって、利用にあたっては各団体で傷害保険・損害保険等に参加し研修されることをお勧めします。

研修活動について

研修内容、教材については、事前に打ち合わせが必要ですので電話でお問い合わせいただくか、直接打ち合わせにお越しください。

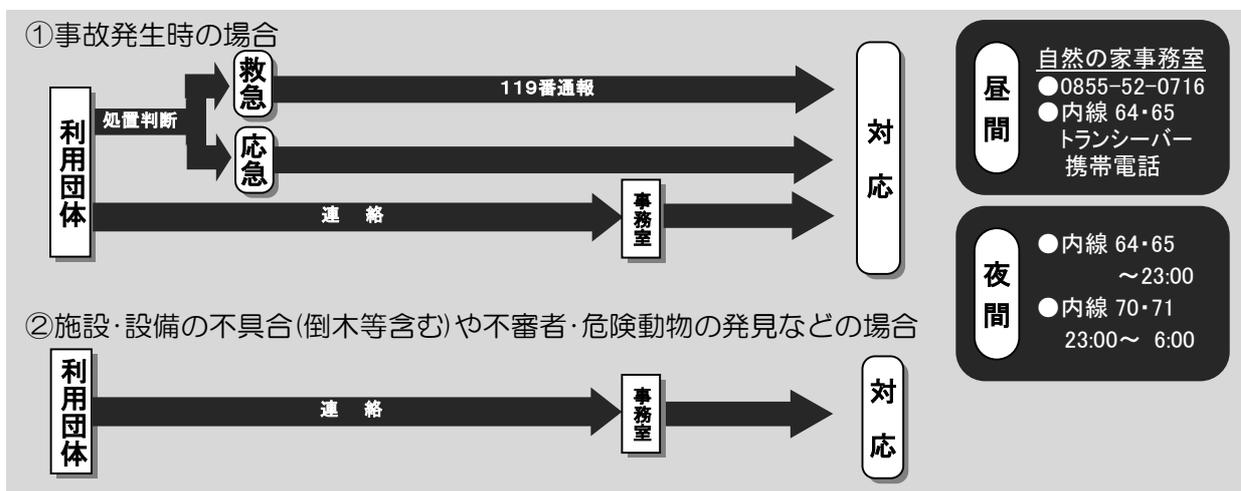
健康及び安全

健康観察：健康観察をするなど、健康管理に留意してください。

非常時の備え：到着後は必ず非常口・避難経路・避難場所・消火器の位置などをご確認ください。

けが・急病等：急病人等が出た場合で、緊急を要する時は、ただちに119番通報を各団体で行ってください。同時に事務室(日中：内線64・65)(夜間23時～6時：内線70・71)にご連絡ください。

- ・救急車搬送以外は、タクシー利用または団体のお車でお願いします。
- ・団体の方で済生会江津総合病院[0855-54-0101]か、浜田医療センター[0855-25-0505]へ連絡をするとともに、事務室にご連絡ください。
- ・傷病記録カードを事務室へご提出ください。



済生会江津総合病院の救急外来受診について

救急外来【平日 17:00～翌日 8:30 および休日【終日】の受診時には、預かり金が必要です。マイナンバーカード等をお持ちの場合は、5,000円、お持ちでない場合は、10,000円がかかります。※小児科については常勤不在の為対応なし（外傷のみ）

<受診までの流れ>

事前に必ず電話連絡をして下記のことを伝えてください。(TEL 0855-54-0101 済生会江津総合病院)

↓ ①氏名 ②生年月日 ③住所 ④症状

救急外来受診 ※マイナンバーカード等および診察券がある場合は持参してください。

退所時の手続き

宿泊棟点検

退所日の朝（8:40）に、研修者立会いのもと、当所職員の点検を受けていただきます。

退所準備

本所利用の最終日は、次のことを行ってください。

宿泊棟について

宿泊棟内の清掃

使用したシーツ・枕カバーを、シーツ置き場前にある返却用袋に返却

忘れ物の確認

宿泊棟から退室、荷物を指定場所に移動

その他の手続き

「アンケート」を事務室へ提出

食堂にて食費、事務室にて施設使用料・教材費等の支払い（退所日の朝 11:30 までに）
（振込みの場合も必ずお立寄りください）

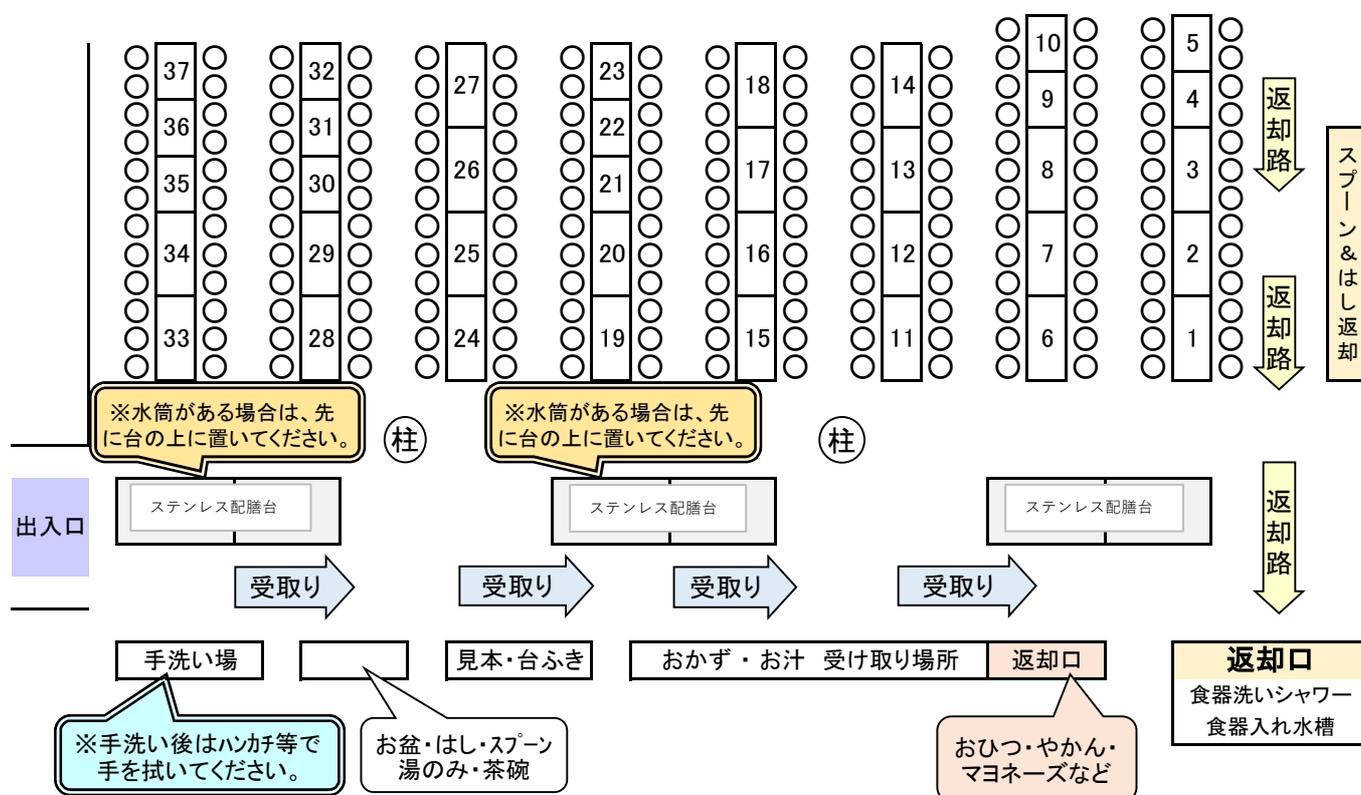
借用物の返却

○「退所のつどい」をされる場合は

- 団体で企画、進行をしてください。
当所職員の挨拶を希望される場合は、ご相談ください。
- 団体旗を降納してください。（掲揚された場合）

食堂の利用について

食堂配置図 最大席数：196（朝食7：40 昼食12：00 夕食18：00）



◎ 入所日、最初の食堂利用時刻10分前に、食事の担当者（引率者）と食事係の児童は食堂へ行き、使い方等、食堂の職員から説明を受けてください。

【準備・片付け】

○ セルフサービスをお願いします。

【受取りの手順】

- ① 廊下から一列に並んで、上の受取り矢印の順路で1人ずつおぼんなどをお取りください。
そのまま進んで、おかずを取って団体に決められたテーブルに運んで召しあがってください。
- ② ステンレス配膳台には、おひつ・やかんが置いてあります。

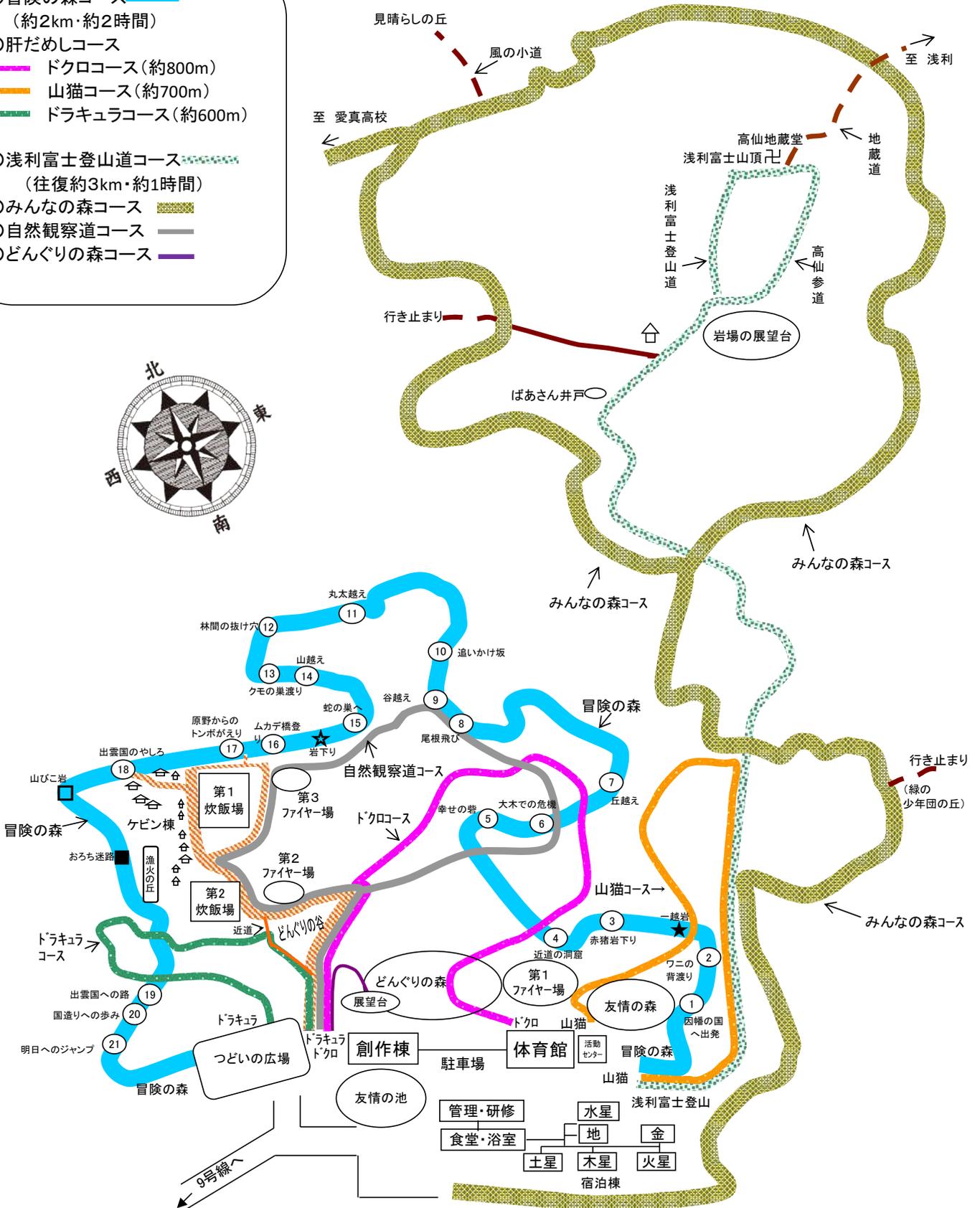
【返却の手順】

※返却口は混雑しますので、食器はある程度まとめて、返却されますようご協力ください。

- ① 食べ終わったら、上の返却矢印の順路で並んで、食器を返却してください。
はし・スプーンは窓側のテーブルに返却し、食器とおぼんは返却口まで運んでください。
食器洗いシャワーの所で残飯は流し入れてください。おかずの食器だけを軽くすすぎます。
食器は、水槽（流し）の手前の台に置いてください。
おぼんは、おぼん置き場（棚の上）に置いてください。
おひつ・やかん・しょうゆ・ソース・マヨネーズは返却口まで運んでください。
- ② テーブルを布巾で拭いてください。

野外コース・野外施設案内図

- 冒険の森コース (約2km・約2時間)
- 肝だめしコース
 - ドクロコース(約800m)
 - 山猫コース(約700m)
 - ドラキュラコース(約600m)
- 浅利富士登山道コース (往復約3km・約1時間)
- みんなの森コース
- 自然観察道コース
- どんぐりの森コース



提出書類記入例

ホームページ内の「様式ダウンロード」から各書類がダウンロードできます。

(1) 入所関係書類一覧

※入所される1ヶ月前までにご提出ください。

○：要提出 △：必要に応じて提出

入所関係書類			提出書類	
送付書類	部数	備考	宿泊	日帰り
① 使用許可申請書・使用許可書	1部	複写（2枚とも提出）	○	○
② 研修計画表	1部	研修内容/入退所方法/ 食事・お茶(水筒用)・飲み物申込を記入	○	○
③ 教材等申込書・計算書	1部	教材を申し込まれる団体のみ提出	△	△
④ 宿泊割当表	1部	割当の棟は要お問い合わせ	○	
⑤ 宿泊者名簿（兼減免者名簿）	1部	必要枚数をコピーして使用	○	
⑥	食物アレルギー等連絡表（集計表）様式1	1部	食物アレルギー対応が必要な場合提出	△
	食物アレルギー等調査票 様式2	1部	食物アレルギー対応が必要な場合提出	△
⑦ 各料金のお支払いについて	1部	団体の会計担当者と相談の上、提出	○	△
⑧ 宿泊使用の場合の使用料減免申請書	1部	障がい者手帳等をお持ちの方、 その介助者を含む団体のみ提出	△	
⑨ 独自活動実施届	1部	届け出の対象となる場合提出	△	△

(2) 備品借用書（所外で借用する場合にご提出ください。）

※事前にお電話等で、備品の有無、当所での使用予定などをご確認ください。

様式第1号(その1)(第2条関係)

使用許可書は2ページ目にあります。

どちらかを○で囲む。

島根県立少年自然の家使用許可申請書 (宿泊・日帰り)

令和 8 年 4 月 3 日

島根県立少年自然の家所長 様	
フリガナ 団体・グループ名	ゴウノカワ コドモカイ 江の川子ども会
フリガナ 団体代表者職氏名	ゴウツ モモコ 江津 桃子
団体の所在地連絡先	〒 695 - 0007 江津市松川町太田610 電話 (0855) 52 - 0716
フリガナ 研修(担当)者氏名	マツカワ ハナコ 松川 花子
研修(担当)者連絡先	〒 695 - 0001 江津市渡津町3-2-1 電話 (0855) 52 - 0707

下記とおり島根県立少年自然の家を使用したいので、関係書類を添えて申請します。

記

使用目的 (研修内容)	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺の自然を散策しながら動植物への興味、関心を高める。 ・活動を通して会員相互の交流を図る。 									
使用希望期間	令和 8 年 5 月 4 日 (月) から 5 月 6 日 (水) まで (2 泊 3 日)									
利用者の構成 (人数)	小学生未満	小学生	中学生	高校生	大学生	各種 学校生	青年	成人	合計	
		50			5	5	10	10	80	
日帰り 使用の み記入	時間	9:00~12:00			13:00~17:00			18:00~22:00		
	研修内容									
	使用場所									
希望事項										
※ 条例第5条第3項により特に付する条件										
上記のとおり許可してよろしいか。				所長	課長	担当者	公印			
※起案	令和	年	月	日						
※決裁	令和	年	月	日						

29歳以下
(学生を除く)

30歳以上

記入の
必要なし

(注) ※印欄は、記入しないこと。
※研修計画表を添付すること。

1ページ目に入力すると、2ページ目にも表示されます。
両方のページを印刷して、ご提出ください。

研修計画表 記入例

<入所・退所方法 食事・ジュース申込書を含む>

団体名	江の川子ども会
ふりがな	まつかわ はなこ
担当者名	松川 花子
担当者としては	(いずれかを○で囲んでください。) 今回が初めて 2回目 3回目以上

<入退所日時・交通手段>		<少年自然の家マイクロバス送迎希望>		<飲み物申し込み> ※飲み物一覧表の品名番号を記入してください。 ①ブドウ ②アップル ③スポーツドリンク ④お茶		品番	数量
		送迎場所	送迎希望				
入所日時	5月4日 9時45分	JR江津駅 その他の場合 ()	(1)便希望	5月4日 15時00分	3	50	
退所日時	5月6日 13時30分	迎え	9時30分 送迎場所 出発	5月5日 15時00分	2	50	
交通手段	徒歩(自家用車)貸切バス・タクシー(自然の家マイクロ)	送り	13時30分 自然の家 出発	5月6日 11時00分	1	50	

[少年自然の家マイクロバス送迎について]

定員29名(うち運転手1名)です。1団体2便以内、JR江津駅までの送迎を原則とします。運行時間は8:40~17:15です。10名以上から利用できます。

【研修計画について】※原則、食事時刻[朝食:7:40/昼食:12:00/夕食18:00]、入浴時刻[20:30~22:30]となっております。

[班数・TO等について]	[指導依頼について] ※下記の①~④からお選びください。	[食事数について]	[炊飯活動について] 下記を参考に、内容(A~G)と数量が分かるようご記入下さい。
活動における班数を記入して下さい。	①団体の自主活動で実施(用具貸出・指導者との打合せのみ) ②職員による活動説明のみを希望(活動前説明のみ) ③職員による活動の説明および指導を希望(活動中の指導含) ④外部講師による指導を希望(有料)	[小]:小学生以下 [中]:中学生以上 [茶]:水筒用お茶 (お茶は1人1回30円)	A:煮込みうどん(カレー) B:煮込みうどん(味噌) C:カレーライス D:バーベキュー(ご飯) E:バーベキュー(焼きそば) F:ソロ炊飯 G:ホットサンド H:窯焼きピザ

[第1日目] 5月4日 月 曜日				[第2日目] 5月5日 火 曜日				[第3日目] 5月6日 水 曜日			
時間	活動内容	班数	指導依頼	時間	活動内容	班数	指導依頼	時間	活動内容	班数	指導依頼
早朝				6:00 起床			①	早朝	6:30 起床		
(雨天時)				6:30 浅利富士登山				(雨天時)	清掃、荷物整理		
朝食	7:40 小 中 茶			朝食	7:40 小 50 中 30 茶 50			朝食	7:40 小 50 中 30 茶 50		
午前	9:45 入所 10:00 入所のつどい(職員挨拶希望) 10:15 OR 10:40 火おこし	10班	② ② ③	午前	9:30 炊飯活動C(カレー)	5班	③	午前	8:40 宿泊棟点検 9:30 どんぐり松ぼっくり工作 11:00 ジュース① 11:30 退所のつどい(職員挨拶希望)		③ ②
(雨天時)	同上			(雨天時)	9:30 同上			(雨天時)			
昼食	12:00 小 50 中 30			昼食	c 小 50 中 30			昼食	12:00 小 50 中 30		
午後	13:00 スコアOL 15:00 ジュース③ ↑ (品番を記入してください)	10班	②	午後	14:00 冒険の森(フルコース) 15:00 ジュース② 16:30 キャンプファイヤー準備	5班	① ①	午後	13:00 退所		
(雨天時)	13:00 室内OL	10班	②	(雨天時)	14:00 カブラ	5班	①	(雨天時)			
夕食	18:00 小 50 中 30			夕食	18:00 小 50 中 30			夕食	18:00 小 中		
夜活	19:30 肝だめし(ドクロコース) 21:00 入浴	10班	①	夜活	19:00 キャンプファイヤー 21:00 入浴		①	夜活			
(雨天時)	19:30 室内肝だめし	10班	①	(雨天時)	19:00 キャンドルのつどい		①	(雨天時)			
宿泊	宿泊棟・ケビン 80名			宿泊	宿泊棟・ケビン 80名			宿泊	宿泊棟・ケビン		
アレルギー対応者の有無		備考		※食事時間変更希望、その他ご要望がございましたらご記入ください。							
有 (3)名 無											

【2026.4.1改定】

教材等申込書・計算書

どちらかに○をしてください。

(太枠の予定欄のみ記入してください。)

団体名	江の川子ども会	入所日	5/4～5/6
		請求方法	【 <input checked="" type="checkbox"/> 一括・大人と子どもを分ける】
		支払方法	【 <input checked="" type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> 振込】

(振込の場合は手数料が必要です。)

◇申込教材・燃料

活動名	材料・燃料名	単価(円)	数量(個)		金額(円)
			予定	実際	
火おこし体験	1班の体験につき	100	10		
やぐらづくり	1基につき	300	5		
炊飯活動	割木(1束)	350	15		
	木炭(1kg)	300			
キャンプファイヤー	割木(1束)※火床用に5束必要	400	5		
	灯油(1.5ℓ)	200	2		
	トーチ	50	80		
キャンドルのつどい	ろうソク(1本)	10			
光の芸術(※1)	1セット(ろうソク50本)	600			
創作活動	竹ばし	100			
	ブンブンごま(竹)(木)	100			
	ペンダント	100			
	目玉うちキーホルダー	100			
	どんぐり松ぼっくり工作	100	50		
	森の写真立て	100			
	ストーンアート	100			
	オリジナル缶バッジ	150			
	葉っぱでスタンプエコバッグ	250			
その他					
合計(各活動の材料・燃料に関するもの)					

*1 光の芸術は最大12セット使えます。

※炊飯活動班編成の目安

活動名	班編成(最大)	割木	木炭
カレーライス	7～14名 ※12班以内	1束/1班	
バーベキュー	2～6名 ※12班以内	1束/1班	1kg/1班(ミニBBQコンロ1台)
	7～14名 ※12班以内	1束/1班	3kg/1班(BBQ台1台)
煮込みうどん	5～10名 ※12班以内	1束/1班	
ソロ炊飯	30人以内 ※2～3人1組可	1束/3～4人	
ホットサンド	2～6名 ※12班以内		
窯焼きピザ	6人程度 ※6班以内	1束/1回	6kg/1回

宿泊割当表

団体名	江の川子ども会			
男女構成	男	50名	女	30名

<お願い>

部屋割りには必要最小限にお願いします。

入所日: 5/4 ~ 5/6

入所の日は、11:30から入室できます。退所の日は9:00には退出していただきます。荷物は指定した場所に移動してください。

水星～土星棟については、他団体との調整の上、当所で指定させていただきますので、記入されました棟とご利用の棟が異なる場合があります。宿泊棟の指定を希望されます場合には、下の理由欄に記入をお願いします。

本館宿泊棟割当表

【10号室・20号室・30号室・40号室・50号室は引率指導者室です。】

棟名	定員	3名	8名	8名	8名	8名
水星棟	室名	10号室	11号室	12号室	13号室	14号室
	宿泊人数	2名	6名	6名	6名	7名
金星棟	室名	20号室	21号室	22号室	23号室	24号室
	宿泊人数	1名	7名	6名	6名	6名
火星棟	室名	30号室	31号室	32号室	33号室	34号室
	宿泊人数	1名	7名	7名	6名	6名
木星棟	室名	40号室	41号室	42号室	43号室	44号室
	宿泊人数	名	名	名	名	名
土星棟	室名	50号室	51号室	52号室	53号室	54号室
	宿泊人数	名	名	名	名	名

棟名	定員	2名 (ベッド2台)	4名	宿泊棟指定を希望する理由
地球棟	室名	洋室	和室	
	宿泊人数	名	名	

※地球棟は車椅子での乗り入れが可能です。

ケビン棟宿泊割当表

【こぐま座・おおぐま座は引率指導者棟です。】

No.	ケビン名	定員※	宿泊人数	No.	ケビン名	定員	宿泊人数
1	オリオン座	4名	名	7	おおぐま座	2名	名
2	カシオペア座	4名	名	8	わし座	4名	名
3	はくちょう座	4名	名	9	さそり座	4名	名
4	きりん座	4名	名	10	おひつじ座	4名	名
5	こぎつね座	4名	名	11	こいぬ座	4名	名
6	こぐま座	2名	名	12	こうま座	4名	名

※小学生は6名程度宿泊可能

宿泊者名簿(兼減免者名簿)

(No. 1)

研修団体名	江の川子ども会
-------	----------------

入所日: 令和 8 年 5 月 4 日

No.	氏 名	性別	年齢区分	住 所 (市町村まで記入) ※1	(日 帰 り 泊 数 は 0)	備 考	宿泊の場合のみご記入ください。		
							使用料減免申請書を提出した場合のみ記入※3		
							減免対象者(該当欄に○を記入)		
							障がい者 (50%)	介助者 (100%) ※2	手帳番号
1	島根 健一	男	B	江津市	2				
2	島根 良子	女	A	江津市	0				
3	松川 太郎	男	A	江津市	2		○		江津123
4	松川 花子	女	A	江津市	2			○	松川太郎の介助
5	江津 桜子	女	B	江津市	2				江津456
6	江津 桃子	女	A	江津市	2			○	江津桜子の介助
7									
8				以下省略					
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									

注) 年齢区分は、(A:成人, 青年, 学生等 B:高校生, あるいはそれに準ずる者, 又は中学生以下)のいずれかを記入のこと。
 ※1 住所については、学校団体は学校の住所で可。
 ※2 介助者は障がい者1名につき1名が原則となります。また100%の減免となりますが、別途シーツ代(160円)が必要です。
 ※3 減免対象者欄に記入の場合は、別途「宿泊使用の場合の使用料減免申請書」の提出が必要になります。

食物アレルギー等連絡表(集計表)

団体名	江の川子ども会	利用日	令和 8 年 5 月 4 日 ~ 5 月 6 日
-----	---------	-----	--------------------------

食物アレルギー等の対応を希望される方がいる場合、下の欄に氏名をご記入ください。

また、様式2「食物アレルギー等調査票」をご本人または保護者の方(高校生以下の場合)にご記入いただき、併せてご提出ください。

	氏 名		氏 名
1	島根 健一	11	
2		12	
3		13	
4		14	
5		15	
6		16	
7		17	
8		18	
9		19	
10		20	

《備考欄》

--

対象者が高校生以下の場合は、必ず保護者が記入してください。

団体名	江の川子ども会	担当者氏名	松川 花子
利用日	令和8年5月4日～5月6日	対象者氏名	島根 健一
		保護者氏名 <small>(日中連絡の取れる電話番号)</small>	島根 良子 (012-3456-7890)

食物アレルギー等について①～⑧すべての項目にお答えください。

①食物アレルギー等の病型などについてお答えください。

A. 食物アレルギー病型
 1.即時型 2.口腔アレルギー症候群 3.食物依存性運動誘発アナフィラキシー

B. アナフィラキシー病型
 1.食物(原因 **エビ**) 2.食物依存性運動誘発アナフィラキシー 3.その他()

C. 原因食物
 1.鶏卵 2.牛乳・乳製品 3.小麦 4.そば 5.ピーナッツ 6.種実類・木の実類()
 7.甲殻類(**エビ**・カニ) 8.果物類() 9.魚介類() 10.肉類()
 11.その他()

D. 緊急時に備えた処方薬
 1.内服薬(抗ヒスタミン薬、ステロイド薬) 2.アドレナリン自己注射薬(「エピペン®」)
 3.その他()

②その他特別な理由により対応が必要な場合は、その食材名および詳細をご記入ください。

(例)宗教上の理由で豚肉が食べられない、服用している薬の関係でグレープフルーツが食べられない など
 アレルギーではないが、その他特別な理由がある場合記入してください。

③該当の原因食物の完全除去を必要とする場合は、「完全除去」を○で囲んでください。

完全除去を必要としない場合、「項目」の右側に食べられる物は○を、食べられない物は×をご記入ください。

原因食物	完全除去	項目	○・×	項目	○・×
1 鶏卵	完全除去	① 生卵、半熟	×	④ マヨネーズ、ドレッシング	○
		② 完全加熱	○	⑤ 加工品(ハム、パン、麺、デザート等)	○
		③ フライ等のつなぎ	○	⑥ その他()	
2 牛乳・乳製品	完全除去	① バター、チーズ、生クリーム		④ カレー粉に含まれる乳成分	
		② ヨーグルト、乳酸菌飲料等		⑤ 加工品(ハム、デザート等)	
		③ フライ等のつなぎに含まれる乳成分		⑥ その他()	
3 小麦	完全除去	① フライ等のつなぎ		④ お茶(麦茶)	
		② カレー粉に含まれる小麦粉		⑤ その他()	
		③ しょうゆ等調味料に含まれる小麦粉			
4 そば	完全除去	① ペーストやパウダー		② その他()	
5 ピーナッツ	完全除去	① ペーストやパウダー			
		② その他()			
6 種実類・木の実類	完全除去	① ペーストやパウダー			
		② その他()			
7 甲殻類(エビ・カニ)	完全除去	① 原因食材のだし汁		③ その他()	
		② エキス、ペースト			
8 果物類	完全除去	① 生の状態		④ エキス、ペースト	
		② ジュース		⑤ その他()	
		③ 缶詰			
9 魚介類	完全除去	① 練り物(ちくわ、さつま揚げ、なると等)		④ 原因食材のエキス	
		② 原因食材のだし汁		⑤ その他()	
		③ 味付けのり、ふりかけ			
10 肉類	完全除去	① ペーストやパウダー			
		② その他()			
11 その他()	完全除去	① その他()		③ その他()	
		② その他()		④ その他()	

団体名	江の川子ども会	対象者氏名	島根 健一
-----	---------	-------	-------

※以下、入所中の食事のアレルゲン表示付献立表および成分表(少年自然の家ホームページにて掲載)を見ながらお答えください。

④入所中の献立表と成分表をご覧になりましたか？

- はい
 いいえ

⑤入所中の献立で、アレルギー対応が必要ですか？

- はい ⇨ ⑥の記入に進んでください。
 いいえ ⇨ 当日の献立をそのまま配膳します。

※持ち込みの場合は、冷蔵庫で保管し、電子レンジ・湯せん等での対応が可能です。

⑥アレルギー対応について

	日付	曜日	朝昼夕	対象の料理名	一部除去を希望する場合、除去する食材	料理を完全除去し、持ち込みを希望する場合、持ち込むもの	備考
例	3/19	水	昼	エビピラフ	むきエビ		エビ抜きピラフ希望
例	3/20	木	朝	フルーツ(バナナ)		リンゴ	冷蔵庫で保管
例	3/20	木	昼	カレーライス		レトルトカレー	配膳されたご飯に、レトルトカレーをかけて提供希望
	5/4	月	夕	エビフライ		からあげ	電子レンジで温めて提供希望
	5/5	火	昼	ちらし寿司	刻みのり		
	5/6	水	朝	ふりかけ		持ち込みなし	

⑦【記入の確認について】①～⑥の項目で、記入漏れや間違いがないか確認しました。

令和8年 4月 3日 保護者氏名

⑧その他

- アレルギー対応については、利用の手引き「食物アレルギー等の対応について」を必ずご確認ください。
○詳しい内容を食堂から聞き取りをさせていただくことがありますので、その際には、ご協力をお願いします。
○ご不明な点があれば、下記までお問い合わせください。

(連絡先) 島根県立少年自然の家 食堂

TEL 080-6237-6735 受付時間 9:00~14:00

指導課	管理課	食堂

各料金のお支払いについて

1. 施設使用料・シート代・教材費（事務室でお支払いください）

①	支払い方法は現金・振り込み払いの選択ができます。 どちらかに○をしてください。	現金	振込
---	--	-----------	----

現金払いの場合・・・退所されるまでに、事務室にてお支払いください。

振り込みの場合・・・退所されるまでに、事務室にて請求事項の最終確認をし、後日、請求書等を送付致します。送付物：各請求書（施設使用料・シート代・教材費）
※振込手数料はお客様負担でお願いします。
※施設使用料とシート代を分けて振り込みの場合は、それぞれ振り込み手数料がかかります。

②	領収書等の宛名について 2枚以上に分ける場合や、準要保護等を分ける等、ご要望をお書きください。
---	--

領収書等の宛名	備考
江津市立江の川小学校	教職員 3名分
江津市立江の川小学校	児童 44名分

③	インボイス（適格請求書）の発行について【施設使用料・シート代】 どちらかに○をしてください。 ※教材費は、免税事業者による取扱のため、インボイスは発行できません。	必要	不要
---	---	----	-----------

2. 食事代・炊飯活動食材費（食堂でお支払いください）

①	支払い方法は現金・振り込み払いの選択ができます。 どちらかに○をしてください。	現金	振込
---	--	-----------	----

現金払いの場合・・・退所する 9:00～11:30 までに、食堂にてお支払いください。

振り込みの場合・・・退所する 9:00～11:30 までに、請求事項の最終確認をさせていただきますので、食堂にお越しください。※振込手数料はお客様負担でお願いします。

②	領収書等の宛名について 2枚以上に分ける場合や、準要保護等を分ける等、ご要望をお書きください。
---	--

領収書等の宛名	備考
江津市立江の川小学校	教職員 3名分
江津市立江の川小学校	児童は 40名分 と 4名分（準要保護児童） に分けて2枚にしてください。
江の川小学校 江川 太郎	介助の保護者分（1名）2日の昼食のみ

③	インボイス（適格請求書）の発行について【食事代・炊飯活動食材費】 どちらかに○をしてください。	必要	不要
---	--	----	-----------

島根県立少年自然の家 宿泊使用の場合の使用料減免申請書

令和8年 4月 3日

島根県立少年自然の家所長 様

申込者 住 所 〒695-0007

江津市松川町太田 610

団体名 江の川子ども会

氏名(代表者) 江 川 太 郎

電 話 (0855) 52 - 0716

下記のとおり使用料の減免を受けたいので承認願います。

		※受付番号	第	号
大会又は催物等の名称	「江の川子ども会」交流会			
使用目的及び内容	<ul style="list-style-type: none"> • 周辺の自然を散策しながら動植物への興味、関心を深める。 • 活動を通して会員相互の交流を図る。 			
使用期間	令和8年 5月 4日(月曜日) 9時 45分から		2泊 3日	
	令和8年 5月 6日(水曜日) 11時 00分まで			
減免理由	身体障がい者手帳を有しているため。 ※			
※	使 用 料	減 免 率	減 免 後 の 使 用 料	
使 用 料	円	%	円	
※	所 長	課 長	担 当 者	
決 裁				

(注) ※印欄は記入しないこと。

※使用料減免申請書は、原本の提出が必要となります。

【2025.4.1 改定】

令和 8年 9月 1日

島根県立少年自然の家所長 様

団体名	江の川子ども会
責任者 (代表者・所属長)	江 川 太 郎
電話番号	0855-52-0716

独 自 活 動 実 施 届

下記の内容の通り、団体独自の活動を計画しましたので届け出ます。

なお、この活動における事故責任は、当方にて負うこととします。

活動の目的： 農作物栽培体験で収穫したサツマイモを使って、やきいもをつくり、仲間と協力しながら収穫の喜びを味わう。	
活動の日時： 令和8年 10月 4日（日） 14:00 ～ 16:30	
活動の参加者・指導者等、人数 参加者：小学生 15人	指導者：地域の大人 5人
活動の内容 ※食材持ち込みについては、食材名・量・調理方法も記入 ※少年自然の家のスタッフの支援が必要な場合は、その内容も記入 第2ファイヤー場で、焚き火を行い、持ち込みのサツマイモを使ってやきいもをつくり、食べる。栽培したサツマイモ約20本を使用。アルミホイルで包んでやきいもにする。 少年自然の家の方に、ファイヤー場の使い方や片付けの方法を教えてください。	
活動を安全に行うための配慮事項 やきいもは、十分に加熱し、生食しないようにする。やけど防止のため軍手を準備する。 火災防止のため、消火用バケツを準備する。消防署に「火災と紛らわしい煙または火災を発生する恐れのある行為の届出書」を事前に提出する。	

注) 届け出の対象となる活動

- ・少年自然の家が提供する以外の食材を持ち込んで行う活動
- ・少年自然の家の活動プログラム以外で、火気を扱う活動
- ・少年自然の家の活動プログラム以外で、刃物を扱う活動
- ・その他、少年自然の家所長が、届け出が必要と判断した活動

※少年自然の家 確認欄

所 長	事務所長	社教主事	調プロ担当者	確認期日	適 用
				月 日	実 施 可 実 施 不 可

【2025.4.1 改定】

令和 8 年 7 月 1 日

島根県立少年自然の家所長 様

団体名	江の川子ども会
責任者 (代表者・所属長)	江 川 太 郎
電話番号	0855-52-0716

備品借用書

少年自然の家の備品について、下記の通り借用をお願いします。

記

- 借用目的 8月2日にいかだ下りを行うための安全確保
- 借用期日 令和8年 8月 1日 (土)
返却期日 令和8年 8月 3日 (月)
- 借用備品名・数量
ライフジャケット 子供用20着
大人用10着
- 借用に係る担当者と連絡先
担当者 江 川 流 子
連絡先 090-××△△-1234
- 借用条件
 - ・借用備品は、十分な注意を払い、借用者自らが管理します。
 - ・目的以外の使用は行わず、借用者以外には転貸しません。
 - ・借用および返却は、借用者が行います。
 - ・借用備品を破損、紛失したときは、同等品を購入し弁償します。

以上

借用に当たっての留意事項

- ・借用期日の1ヶ月前までに借用書を提出してください。
- ・入所団体と使用が重なった場合は、入所団体を優先します。
- ・少年自然の家の自作備品（火おこし道具、光の芸術用燭台など）は、貸出できません。

※少年自然の家 確認欄

	所 長	事務所長	社教主事	対応者	対応期日	適 用
受付時					月 日	貸出可 貸出不可
返却時					月 日	異常なし 異常あり

誰もが、誰かの、
たからもの。

どんなに時代が変わっても、受け継いでいきたい

それは、人のつながり、あたたかさ

さりげないけど、ほっとかない

互いの顔が見える、人間味あふれる関わりが心地いい

今を見つめ、未来に想いをはせる

そんな心を、ときに優しくつつみ、ときにそっと背中を押す

大切に育んできた“つながる力”は、

自分のサイズで、一生懸命生きる人を応援してくれる

未来への原動力

人が人のたからもの

誰もが誰かの応援団

いいけん、

島根県

